

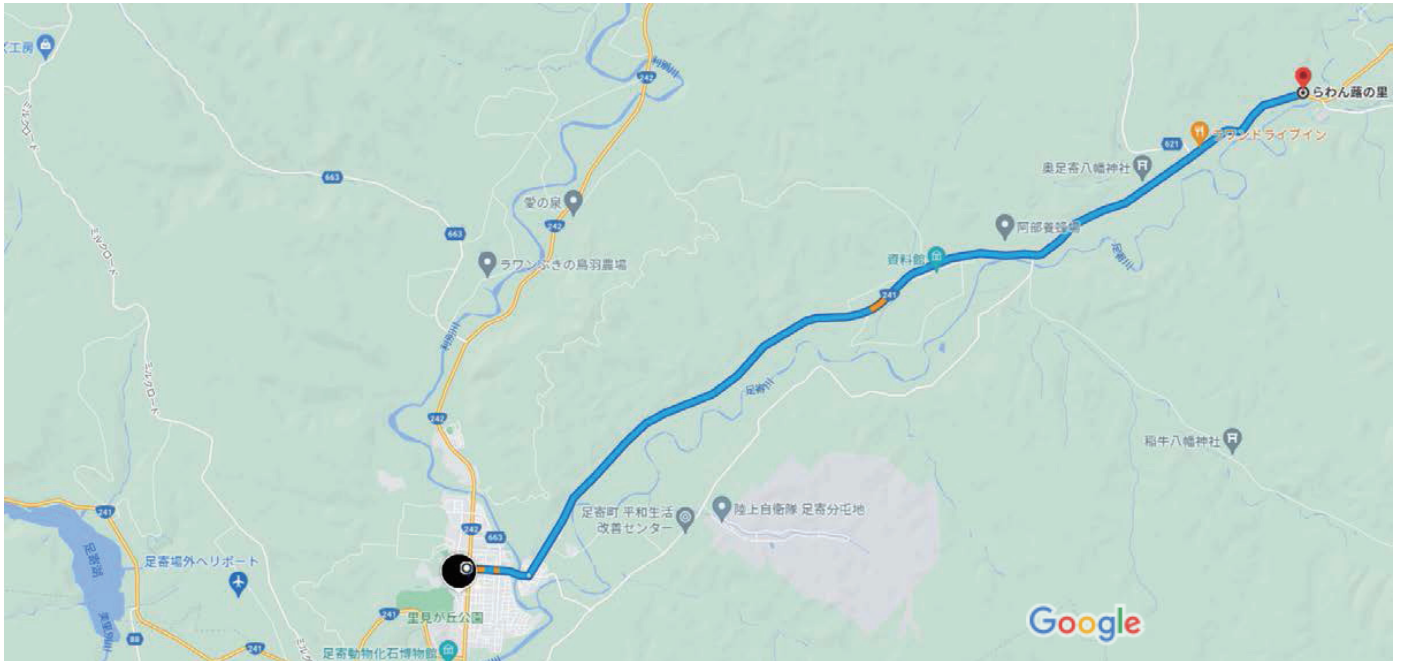
足寄町 ラワン モラワン - 十勝の大地の変化

足寄動物群を産出した2500万年前のモラワン層と、古十勝湾が縮小していく過程でできた300万年前の本別層を観察し、十勝の生き物と大地の変化を学びます。本別層では化石採集も行います。貝化石の外側の形だけが残っている不思議な印象化石が見つかります。

| | |
|---------|---|
| 場 所 | 足寄町 ラワン モラワン |
| 実 施 日 | 6月2日 (日曜日) |
| 集 合 場 所 | 足寄町螺湾 らわん麓の里駐車場 (地図をご覧ください) |
| 日 程 | 12:30 足寄町らわん麓の里集合 モラワンに向かって出発 12:50 観察ポイント①アショロア発掘地点の観察・説明 観察ポイント②2500万年前のモラワン層とラワンブキ 観察・説明 ラワン小学校裏手に移動 観察ポイント③300万年前の本別層と十勝の大地の変化 観察・説明 化石採集開始 14:40 貝化石の種類の確認・まとめ 15:00 解散 |



道の駅 あしよろ銀河ホール 2 1、〒089-3701 北海道足寄郡足寄町北 1 条 1 丁目 2 1 車 15.5 km、16 分
条 1 丁目 2 1 から らわん路の里、〒089-3966 北海道足寄郡足寄町螺湾本町



地図データ ©2022 1 km

道の駅 あしよろ銀河ホール 2 1

〒089-3701 北海道足寄郡足寄町北 1 条 1 丁目 2 1

- ↑ 1. 北方向に国道241号/国道242号を進んで道道664号
に向かう
19 m
- ↷ 2. 足寄駅（交差点）を右折して 国道241号/道道664
号に入る（阿寒湖温泉 の表示）
900 m
- ↶ 3. 旭町4丁目（交差点）を左折してそのまま 国道
241号/道道664号 を進む（弟子屈/阿寒湖温泉 の表
示）
14.5 km
- ↶ 4. 左折する
24 m
- ↷ 5. 右折する
❗ 目的地は前方左側です
54 m

らわん路の里

〒089-3966 北海道足寄郡足寄町螺湾本町

ルートおよびその他の情報は参考情報として
ご利用ください。これらの情報は、混雑具合
や工事、天候等の影響により実際の状況とは
異なる場合があります。移動時は実際の標識
や案内板等に従ってください。

注意事項

集合場所 - らわん落の里 駐車場（〒089-3966 北海道足寄郡足寄町螺湾本町）に指定の時間に集合です（地図参照）。足寄町螺湾本町の国道241号沿いの施設で、足寄町市街地から車で20分弱ぐらいです。博物館のトラック（トヨタハイラックス）が目印です。自家用車でお越しください。その後の移動も自家用車をお願いします。林道・砂利道も通ります。トイレはこちらの施設のトイレを使用します。

雨天の場合 - 悪天候の場合の参加は各自で判断してください。博物館スタッフは原則的に雨天の場合でも集合場所で集合時間の30分後まで待機しています。参加者がいる場合、状況に応じて実施を判断します。

服装・靴 - 野外で動きやすい、汚れても大丈夫な服装をお願いします。怪我を防ぐために長袖・長ズボンをお勧めしますが、気温の変化に対応できる服装だと良いでしょう。雨具の準備もお願いします。川を渡る際に服装が濡れる場合がありますので必要に応じて着替えの準備をお願いします。

日除けや頭部の保護のために帽子の着用をお勧めします。ヘルメットは博物館で準備しますので、必要に応じて着用をお願いします。また、軍手や園芸用手袋などの手を保護する手袋の着用をお願いします。

靴は履きなれた動きやすい靴で問題ありませんが、化石の発掘や地層の観察のために川を渡りますので、長靴をお勧めします。ただし河川の状況によっては長靴よりも深い場所を渡る可能性もあります。足場が良くない場所もありますので、サンダルなど足が露出するものはお控えください。

持ち物 - 化石を掘るためのハンマーやタガネはご持参ください。ハンマーとタガネは、カナヅチと大きなクギで代用できます。次のページの「道具類」に詳しい説明があります。化石を持ち帰る際に、包むための新聞紙やビニール袋が必要です。運びやすいリュックなどのカバンをお勧めします。虫よけスプレー等・日焼け止めなども必要に応じて準備をお願いします。記録用のペン・エンピツやノート、虫メガネ、カメラなども必要に応じて準備をお願いします。

化石の持ち帰り - 化石教室で採集した化石は持ち帰ることができます。ただし地層の保護のため、崖（地層）の掘りすぎには注意してください。化石教室は博物館の行事ですので、重要な化石が見つかった場合、博物館で保管する判断をすることがあります。その場合でも発見者としての記録は残りますので、ご協力をお願いします。

飲み物・軽食 - こちらも必要に応じて飲み物や軽食をご用意ください。なお、ゴミについては各自でお持ち帰りをお願いします。

その他 - 質問や連絡がある場合、博物館（0156-25-9100）までお願いします。

道具類

地層から化石を取り出すには、**カナヅチ**がいる。片方の先がとがったものがよい・・・**ゴムのハンマーはダメ**。

タガネがあると化石をこわさずに取り出せる（可能性が高い）。大きなクギでもよい。



タガネ

- 1 握った手を保護するツバがついたもの。
- 2・3 小型のものでよい。先は、尖っていても平でもお好みで。

カナヅチ（ハンマー）

- 4 大型のタガネ（1のような）をたたくハンマー。
- 5 普通に売っているカナヅチ。片方の先が尖っているもの。
- 6 地質調査専用ハンマー

※スケールの青い棒の長さが10cm。